

法人名 社会医療法人北楡会

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,352,427	I 流動負債	3,538,104
現金及び預金	1,349,571	買掛金	795,602
事業未収金	1,866,031	短期借入金	2,186,688
たな卸資産	114,908	リース債務	5,377
前払費用	17,503	未払金	148,827
その他の流動資産	4,412	未払費用	72,841
II 固定資産	6,775,732	前受金	2,735
1 有形固定資産	6,686,858	預り金	133,631
建物	1,958,656	賞与引当金	192,400
構築物	1,289	II 固定負債	1,699,838
医療用器械備品	231,836	長期借入金	584,643
その他の器械備品	71,893	リース債務	22,423
車両	1,048	退職給付引当金	1,092,772
土地	3,741,259	負債合計	5,237,943
建設仮勘定	680,875	純資産の部	
2 無形固定資産	81,978	科目	金額
ソフトウェア	81,978	I 積立金	4,888,812
3 その他の資産	6,895	設立等積立金	58,452
有価証券	4,263	繰越利益積立金	4,830,360
その他の固定資産	2,632	II 評価・換算差額等	1,403
		その他有価証券評価差額金	1,403
		純資産合計	4,890,216
資産合計	10,128,159	負債・純資産合計	10,128,159

法人名 社会医療法人北楡会

所在地 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

損 益 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		11,693,756
2 事業費用		
(1)事業費	10,680,426	10,680,426
本来業務事業利益		1,013,329
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		17,958
2 事業費用		1,362
附帯業務事業利益		16,596
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		11,205
2 事業費用		1,131
収益業務事業利益		10,074
事業利益		1,040,000
II 事業外収益		
受取利息	69	
売店収益	27,739	
テレビ利用料収益	14,144	
患者外給食収益	14,021	
駐車場収益	7,012	
その他の事業外収益	32,057	95,045
III 事業外費用		
支払利息	16,425	
患者外給食材料費	17,164	
駐車場経費	15,951	
その他の事業外費用	13,669	63,210
経常利益		1,071,834
税引前当期純利益		1,071,834
当期純利益		1,071,834

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券で市場価値のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

(2) たな卸資産

最終仕入原価法によっております。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法によっております。

なお、主たる有形固定資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～47年
構築物	10年～35年
医療用器械備品	2年～15年
その他の器械備品	2年～20年
車両	2年～6年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

自己利用のソフトウェアについては、見込利用可能期間(5年以内)に基づく定額法によっております。

3 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当社会医療法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

(1) 補助金の会計処理方法

運営費補助金のうち交付を受けることが確定している補助金については、会計年度に一括して収益に計上しております。

(2) ファイナンス・リース取引の会計処理方法

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

6 収益業務に関する事項

(1) 収益業務からの繰入金の状況

(単位：千円)

前期末残高	当期繰入額	当期元入額	当期末残高
△32,507	—	169,751	△202,258

(2) 資産及び負債のうち収益業務に係るもの

(単位：千円)

	金額
建物	36,296
土地	180,000
前受金	1,085

7 担保に供されている資産に関する事項

(単位：千円)

担保に供されている資産			担保に係る債務	
種類	期末帳簿価額	担保権の種類	内容	期末残高
建物	1,832,006	根抵当権	短期借入金	2,065,000
土地	3,494,530	根抵当権	長期借入金	706,331

(注) 債務については、一年以上以内に返済期限の到来する長期借入金についても長期借入金に含めております。

8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

該当事項はありません。

9 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 減価償却累計額

有形固定資産の貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額を控除した価額を記載しており、資産の種類ごとの減価償却累計額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

建物	4,677,565
構築物	50,199
医療用器械備品	1,449,539
その他の器械備品	320,258
車両	14,318
その他の有形固定資産	12,133

(2) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

資産の種類ごとのリース料総額及び未経過リース料の当期末残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

資産の種類	リース料総額	未経過リース料 当期末残高
建物	5,174	3,571
医療用器械備品	4,737	2,815
その他の器械備品	6,408	3,316

(3) 基本財産

基本財産の増減とその残高は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

科目	前会計年度末 残高	当会計年度 増加額	当会計年度 減少額	当会計年度末 残高
現金及び預金	25,000	—	—	25,000

(4) 補助金等

当期に交付を受けた補助金等は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

内訳	交付者	金額
令和4年度感染症病床確保推進事業補助金	北海道	321,128
令和5年度感染症病床確保推進事業補助金	北海道	254,466
	その他	17,986
	合計	593,580